

財政状況等一覧表（平成20年度決算）

(単位:百万円)

団体名 岡山市

標準税収入額等 A	普通交付税額 B	臨時財政対策 債発行可能額C	標準財政規模 A+B+C
118,054	26,624	4,812	149,490

1. 一般会計等の財政状況

(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの 繰入金	地方債現在高	備考
一般会計	232,695	227,244	5,451	5,005	6,039	294,748	基金から 5,959繰入 財産区から 8繰入
岡山市用品調達費特別会計	29	29	0	0	-	-	
岡山市住宅新築資金等 貸付事業費特別会計	74	628	△ 554	△ 554	19	137	
岡山市災害遺児教育年金 事業費特別会計	14	14	0	0	4	-	基金から4繰入
岡山市公共用地取得 事業費特別会計	273	65	207	0	-	-	
岡山市学童校外事故 共済事業費特別会計	11	11	0	0	-	-	
岡山市母子寡婦福祉資金 貸付事業費特別会計	156	152	4	0	18	753	
御津合併特例区	206	206	0	0	-	-	
瀬崎町合併特例区	319	319	0	0	-	-	
建部町合併特例区	81	81	0	0	-	-	
瀬戸町合併特例区	80	80	0	0	-	-	
一般会計等	233,938	228,829	5,108	4,451		295,638	

※「一般会計等」の数値は、各会計間の繰入・繰出などを控除(純計)したものであることから、各会計間の合計額と一致しない項目がある。

2. 公営企業会計等の財政状況

(単位:百万円)

会計名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの 繰入金	企業債(地方 債)現在高	左のうち一般会計 等繰入見込額	備考
岡山市水道事業会計	14,405	13,794	611	8,468	364	34,206	513	法適用
岡山市工業用水道事業会計	306	241	65	627	11	102	69	法適用
岡山市病院事業会計	8,655	8,549	107	2,318	1,306	4,126	2,632	法適用
岡山市市場事業会計	875	804	70	1,041	194	1,197	667	法適用
岡山市下水道費特別会計	(歳入) 50,930	(歳出) 50,671	(形式収支) 259	0	12,616	258,717	171,529	
岡山市駅元町地区市街地 再開発事業費特別会計	(歳入) 853	(歳出) 265	(形式収支) 588	588	117	4,364	2,287	
岡山市国民健康 保険費特別会計	(歳入) 61,646	(歳出) 63,627	(形式収支) △ 1,980	(実質収支) △ 1,980	3,882	-	-	
岡山市老人保健 医療費特別会計	(歳入) 5,775	(歳出) 5,901	(形式収支) △ 126	(実質収支) △ 126	418	-	-	
岡山市駐車場費特別会計	(歳入) 166	(歳出) 164	(形式収支) 2	(実質収支) 2	-	-	-	
岡山市介護保険費特別会計	(歳入) 43,482	(歳出) 42,366	(形式収支) 1,117	(実質収支) 1,117	5,993	-	-	
岡山市後期高齢者 医療費特別会計	(歳入) 6,073	(歳出) 6,067	(形式収支) 6	(実質収支) 6	1,107	-	-	
公営企業会計等計				12,061		302,712	177,697	

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法の全部又は一部を適用する公営企業である。
 2. 法適用企業会計以外の特別会計については「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「形式収支」を表示している。
 3. 「資金剰余額/不足額(実質収支)」は、地方公共団体財政健全化法に基づくものであり、資金不足額がある場合には負数(△～)で表示している。
 4. 「左のうち一般会計等繰入見込額」は、企業債(地方債)現在高のうち将来負担比率に算入される部分の金額である。

3. 関係する一部事務組合等の財政状況

(単位:百万円)

一部事務組合等名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実費収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等負担見込額	備考
神崎衛生施設組合	859	832	27	27	-	957	674	
備南衛生施設組合	279	261	18	18	-	26	16	
御津・加茂川環境施設組合	113	80	33	33	-	3	3	
旭川中部衛生施設組合	219	199	20	20	1	238	188	
岡山市久米南町衛生施設組合	214	200	14	14	-	102	28	
岡山市久米南町国民健康保険組合	993	1,009	△16	744	-	418	287	
岡山県広域水道企業団	4,428	6,109	△1,681	2,882	-	50,071	801	
岡山県南部水道企業団	1,719	1,331	389	3,522	-	5,294	-	
湛井十二箇郷組合	20	10	10	10	-	-	-	
岡山市外1市大正池水利組合	5	4	2	2	-	-	-	
田原用水組合	16	11	4	4	-	-	-	
岡山県後期高齢者医療広域連合(一般会計)	187	184	3	3	-	-	-	
岡山県後期高齢者医療広域連合(特別会計)	186,528	186,448	80	80	473	-	-	
岡山県市町村総合事務組合(一般会計)	11,015	10,212	803	803	1,938	-	-	
岡山県市町村総合事務組合(貸付金特別会計)	1,226	785	442	442	-	-	-	
岡山県市町村総合事務組合(脱退還付金特別会計)	62	59	3	3	61	-	-	
岡山県市町村総合事務組合(交通災害共済特別会計)	8	4	4	4	-	-	-	
四ヶ郷組合	2	1	1	1	-	-	-	
三ヶ村組合	3	3	0	0	-	-	-	
六ヶ郷組合	4	3	1	1	-	-	-	
西一郷半組合	3	2	0	0	-	-	-	
旭東用排水組合	33	29	4	4	-	-	-	
和気・赤磐共同コンポスト事務組合	328	270	58	58	-	789	-	
一部事務組合等計				8,675		57,898	1,997	

4. 地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(単位:百万円)

地方公社・第三セクター等名	経常損益	純資産又は正味財産	当該団体からの出資金	当該団体からの補助金	当該団体からの貸付金	当該団体からの債務保証に係る債務残高	当該団体からの損失補償に係る債務残高	一般会計等負担見込額	備考
(財)岡山市勤労者福祉サービスセンター	8	146	100	18	-	-	-	-	
(財)岡山市建設公社	△1	87	170	-	31	-	-	-	
(財)岡山市公園協会	32	644	57	-	-	-	-	-	
(財)岡山市シルバー人材センター	17	54	50	27	-	-	-	-	
(財)岡山シンフォニーホール	△3	142	35	22	-	-	-	-	
(財)岡山市水産協会	△1	256	230	-	-	-	-	-	
岡山市水道サービス公社	9	434	20	-	-	-	-	-	
(財)岡山市スポーツ・文化振興財団	0	429	419	-	-	-	-	-	
(財)岡山市ふれあい公社	31	513	100	80	-	-	-	-	
(株)岡山コンベンションセンター	103	529	50	-	-	-	-	-	
岡山市場冷蔵(株)	14	38	5	-	-	-	-	-	
岡山都市整備(株)	1	92	6	-	-	-	-	-	
岡山港埠頭開発(株)	22	68	7	-	-	-	-	-	
岡山市土地開発公社	36	762	20	20	-	33,358	-	-	
岡山都市開発(株)	12	2,887	1,540	-	-	-	-	-	
(有)サウスヴィレッジ	8	44	2	-	-	-	-	-	
(財)岡山市建部町観光公社	0	76	50	0	-	-	-	-	
井原鉄道(株)	△166	608	20	3	-	-	-	-	
岡山ネットワーク(株)	192	2,544	151	-	-	-	-	-	
地方公社・第三セクター等計			3,032	170	31	33,358	-	-	

(注) 損益計算書を作成していない社団・財団法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を表示している。

5. 充当可能基金の状況

(単位:百万円)

充当可能基金名	平成19年度 決算 A	平成20年度 決算 B	差引 B-A
財政調整基金	7,478	5,678	△ 1,800
減債基金	1,350	1,358	8
その他充当可能基金	7,168	6,925	△ 243
充当可能基金計	15,996	13,961	△ 2,035

(注)「充当可能基金」とは、基金のうち地方債の償還等に充当可能な現金、預金、国債、地方債等の合計額をいい、貸付金及び不動産等を含まない。

6. 財政指標の状況

財政指標名	平成19年度 決算 A	平成20年度 決算 B	差引 B-A	早期健全化 基準	財政再生 基準	資金不足比率 (公営企業会計名)	平成19年度 決算 A	平成20年度 決算 B	差引 B-A
実質赤字比率	2.44	2.97	0.53	△11.25	△ 20.00	岡山市水道事業会計	-	-	-
連結実質赤字比率	10.59	11.04	0.45	△ 16.25	△40.00	岡山市工業用水道事業会計	-	-	-
実質公債費比率	18.1	17.6	△ 0.5	25.0	35.0	岡山市病院事業会計	-	-	-
将来負担比率	166.8	154.0	△ 12.8	350.0		岡山市市場事業会計	-	-	-
財政力指数	0.76	0.78	0.02			岡山市下水道費特別会計	-	-	-
経常収支比率	94.6	93.6	△ 1.0			岡山市駅元町地区市街地 再開発事業費特別会計	-	-	-

(注) 1. 「実質赤字比率」、「連結実質赤字比率」、「資金不足比率」は負数(△～)で表示している。

2. 「実質赤字比率」、「連結実質赤字比率」は、収支が黒字の場合には便宜的に当該黒字の比率を正数で表示している。

3. 早期健全化基準に相当する「資金不足比率」の「経営健全化基準」は、公営競技を除き、一律 △20%である(公営競技は0%)。

4. 「早期健全化基準」及び「財政再生基準」は平成20年度決算における基準である。